

『木質バイオマス燃焼機器』

企業と共同で開発。環境負荷の少ない木質バイオマスエネルギーの利用拡大を目的に

岩手県工業技術センターでは、地球環境に優しい木質バイオマスエネルギーの利用拡大とバイオマス産業 育成による産業振興を目的として、木質バイオマス燃料を利用した燃焼機器の開発を行ってまいりました。木 質バイオマスエネルギーは、再生可能なエネルギーであり、持続的な森林育成を行っていく限りにおいては、 燃焼により発生した二酸化炭素が、森林の成長にともなう光合成で吸収されることにより、大気中に二酸化 炭素は一定量に保たれ、地球温暖化対策として非常に有効なエネルギー源として知られています。

今回はこれまで岩手県工業技術センターが県内企業と共同で開発を行った、木質バイオマス燃焼機器につ いてご紹介します。

ペレットストーブ



●開発期間

平成13~14年度

●共同研究企業

サンポット(株)

●特徴

国産初のFF式ペレットストーブとして、平成15年商 品化。ストーブでの対応が困難といわれていた、樹 皮ペレットにも対応。業務用、家庭用の2種類のラ インナップにより、幅広い暖房面積に対応が可能。 自動着火、室温調整機能、耐震自動消火機能付き。 2004年グッドデザイン賞受賞。

平成18年3月現在 416台

●販売実績

●開発期間

平成15~16年度

●共同研究企業

オヤマダエンジニアリング(株)

●特徴

国産初の高含水率木質チップに対応したボイラー として平成17年商品化。生丸太をチップ化した 場合に得られる、含水率100%程度の木質チップ に対応可能なことから、現在流通しているパルプ 用材としてのチップを、燃料として利用すること が可能。また灯油バーナーを搭載することで、自 動着火運転や非常時の灯油バーナー単独運転も行 うことが出来る。

●導入実績

大迫保育園(平成18年7月開園)

高含水率木質チップ対応ボイラー



ペレットボイラー消融雪システム



●開発期間

平成15~17年度

●共同研究企業

サンポット(株)

●特徴

木質ペレット燃料の新たな用途開拓として、消融雪 システムを開発。同時に開発したペレットボイラ-は50kwという小型のボイラーであり(写真50kw×2基)、 将来的には一般家庭のボイラーとしての利用も可能。 今年度実証試験を終え、今年の冬季より本格稼動。

●実証試験

道の駅「種山ヶ原」

TEL.019-635-1115 · FAX.019-635-0311 / E-mail CD0002@pref.iwate.jp 岩手県工業技術センター 企画デザイン部 T URL http://www.pref.iwate.jp/~kiri/

産業情報いわて 2006年7月10日(毎月10日発行)

行 (財) いわて産業振興センター

〒 020-0852 盛岡市飯岡新田 3-35-2(岩手県先端科学技術研究センター 2 階) TEL.019(631) 3825 FAX.019(631) 3830 E-mail joho@joho-iwate.or.jp URL http://www.joho-iwate.or.jp/

編集印刷 川口印刷工業株式会社



